

30 そこにぼくはいた

教材の解説

「ぼく」の友達ともだちのあちゃんは、右足が義足でした。
あちゃんと一緒に遊ぶいっしょに遊ぶことを心配する大人おとなもいましたが、あちゃんはそんなことが気にならないほど元気で、
負けずらいでした。ある日、「ぼく」たちが山の斜面しゃめんを登って遊んでいると、登れないあちゃんは一人で斜面めんの下に立っていました。



ぼく



ぼくの弟



あちゃん